

## 資料 事業（主催）報告書

2021年8月28日

事業名称	2020年度技術士第一次試験・2019年度技術士第二次試験合格者ガイダンス・記念講演会 主催：日本技術士会 中国本部 修習技術者支援委員会・青年技術士交流委員会		
開催日時	2021年2月20日（土）10:30～16:30		
開催場所	第3ウエノヤビル6階 コンファレンススクエア M+（合格者以外オンライン参加）		
参加人数	試験合格者（第一次：34名、第二次：5名）、他 約100名	CPD	2時間30分
事業内容	<p>1. 経緯</p> <p>修習技術者支援委員会では、事業委員会、青年技術士交流委員会他と連携・協力して、技術士第一次試験・第二次試験合格者向けに合格者ガイダンス、及び記念講演会を毎年開催している。今年度は、コロナ禍の影響で従前に比べて会場規模を縮小し、人数を絞った会場参加（定員24名）、及びオンライン参加（定員200名）の併用開催とした。</p> <p>2. プログラム及び概要</p> <p>(1) 10:30～10:35 開会挨拶 青年技術士交流委員長 田中 健</p> <p>(2) 10:35～11:00 修習技術者ガイダンス 修習技術者支援委員会委員 森本 聡</p> <p>(3) 11:00～12:30 特別講演「技術士に相応しい課題解決の方法論」 SUKIYAKI塾 鳥居 直也</p> <p>《昼 食》</p> <p>(4) 13:00～13:10 祝辞 日本技術士会 中国本部長 大田 一夫</p> <p>(5) 13:10～14:10 記念講演「2040-2050年のインフラ整備～『塗り絵の世界』から『キャンパスに絵を描く世界』へのパラダイムシフト～」 松江工業高等専門学校 校長 大津 宏康（技術士：建設）</p> <p>(6) 14:10～14:50 CPD登録について(20分)、中国本部の活動紹介(20分) 《休 憩》</p> <p>(7) 15:00～16:25 技術士第二次試験合格体験談（10分×4名） 合格者スピーチ（45分）</p> <p>(8) 16:25～16:30 閉会挨拶 事業委員長 岡村 幸壽</p> <p>3. 振り返り</p> <p>委員会の垣根を越えた活動は、幅広く学ぶことができる絶好の機会であり、多数の合格者に参加頂け成功裡に終えた。また、今回見送りとなった交流会は、合格者に技術士会活動へ参加頂けるキッカケづくりの場でもあり、次年度は是非実施したいと考える。</p> <p>ガイダンスは、技術士制度の説明、及び修習で何をどのように学んでいくのかを「修習ガイドブック」を紐解きながら、コンピテンシーに関係づけた説明を行った。最後に未来に向けた”目標設定”のワークを入れ、記憶の定着を図った。</p> <p>毎年恒例の鳥居氏の講演は、技術士に求められる資質能力について、技術士第二次試験を一例にした明快な説明、そして近年の主要テーマを基にした具体的な解決方法の組み立て方の考え方を学ぶことができる内容で、参加者は熱心に聴講されていた。</p> <p>大津氏の講演は、インフラ整備にはプラン策定後から供用に至るまで長時間を要するという国内外の実例の紹介、先人が描いた輪郭の中に色を塗る作業を続けてきたという独自視点の内容であった。最後に「今後30年、若い世代とパラダイムシフトの意識を共有し、自由な発想で議論する場を持つ時期」という強いメッセージを示された。</p>		
報告者	所属氏名：三菱重工機械システム株式会社 森本聡 住所：広島県三原市糸崎南1-1-1 TEL：080-8986-1615 FAX：0848-64-0501 e-mail：satoshi.morimoto.pe@mhi.com		